

2年5組1番 伊藤 慎吾

入学当時は実習もなく毎日学校での勉強が
苦痛でした。僕はこの学校を選んだ理由は、
潜水や小型船舶の資格がとりたいからで
す。

一年生の中間ぐらいから少しずつ自習がで
きる環境が学校、回りの人からつくって来た
だ。このことができました。

そして今現在、海での潜水、船の実習はとて
も楽しい毎日です。そしてこのほかでも一番楽し
いのは水上バイク、シーカヤックです。

最新の水上バイクを見て来て、興奮の毎日
です。

このようにIPPPOIPOPの皆さんのおかげ
で海洋システム料として活動がまた進みまし
ており楽しい毎日と支援をくださりありがと
うございます。

これから、資格がとれるように僕自身頑張
っていき、復興の役に立てるようになりまし
たいと思います。

猪股

吉樹

東日本大震災により、実習船や、潜水器材
などいろいろな物がなくなり去年はあまり実
習することができませんでした。そんな状況
の中で支援もたくさんいただきました。そんな状況
て、います。海洋コースでは実習船、水上バ
ク、シーカヤック、潜水器材などをいただい
て、物に不自由がなく支援のおかげで実習が
できています。

I P P O I P P O の支援には、とても感謝
して、います。

支援でいただいた実習船、水上バイク、シ
ーカヤック、ウエイクボード、潜水器材など
は大切に使用させていただき、そして実習、勉
強をがんばり、自分の将来にいかせる資格を
とれるように努力していきたくです。

大和田 知喜

去年の震災により自分たち海洋システム科
の実習機材はすべて流されてしまいました。
なので、去年の1年間ほとんど座学で実
習をすることができませんでした。去年の実
習と比べロープワークなどはとりとでも
楽しい実習とは言えませんでしたが、しか
し、I P P O E P P O さんからの支援のお陰で
小型船舶や水上バイクを始めとする様々な実
習機材を支援して頂きました。今ではその支
援していたたいた小型船舶などを使って資格
取得のために実習にはげんでいます。
今年からはダイビングの資格取得のために
支援していただいた機材を使って実習をして
いきます。
また、夏場は支援していただいたシーカヤ
ックやウエイクボードなどを使って楽しい実
習ができています。

この度は本当にありがとうございました。

今野 佑哉

僕が海洋システムに入った理由は、ダイビング、船舶の免許を取りたかったのですが、3・11の震災で機材を流されてしまい、昨年自習を出来る事が困難になりました。しかしIPPPIPのさんからの、支援のおかげで、海洋に関する機材を支援されて今年に入り、昨年出来なかった、海での自習が出来るようになりました。とてもありがたかったです。これを機に、昨年出来なかった分まで、がんばりたいと思いました。今年に入って色々な方々のおかげで自習がたくさん出来るようになったので、とも感謝しています。今年は一、自習が早いので船舶、ダイビングの免許を取れるようにがんばりたいと思います。そのため、いっしょにがんばりたいと思います。そのせるように、がんばりたいです。

佐藤 仁

三月十一日の震災で僕たちの機材が使用できなくなりました。僕たちはこれからの実習はごきるのか不安でしたが、はいごしました。もちろん去年は地元での実習はごきませんでした。二年生になって毎週火曜日が実習の日に決まりました。そして本格的に実習が始まりました。実習では支援していただいた機械を使ったり楽しくできました。カヤックではラスメイトと協力してたくさんごぎました。たくさんのお思い出をつくれたのもIPPPOIPPPOさんの機械の提供のおかげです。支援していただいた機械を大切に使う、これからも楽しく実習をしていきます。そして資格を取得するために自分なりに頑張つて勉強して合格して卒業したいです。将来のためには少しでも力をつけれるように頑張りたいです。

千田 勇斗

僕は将来、海上関係の仕事につきたいと思
って、この高田高校の海洋システム科に入学
しました。でも3月11日の東日本大震災で僕
の家も高田高校も流されてしまいました。震
災が起きてから不自由な生活を送く。ときま
した。ようやく学校が始まっ。それでもし
ばらく不自由な生活が続いて船の操縦や潜水
などのいろいろな実習がまっ。たくできなくて
普段はできる実習がなくて勉強とかでしかで
きなくなっ。たり、覚えていたとしてもその実
際の実習をあまり理解できない場合があります。あ
りました。でも今年になっ。て高田高校にもいろい
ろな支援がきてそのなかでもIPPのIPP
Oさんからダイビング機材や水上オートバイ
やシーカヤックなどを支援いただきました。
お陰げで一年生の時よりも2年生の方が少し
ずつ少しずつ実習ができてくるようになっていま
した。ご支援ありがとうございました。

前川 祥輝

この度はいろいろなものも支援してくださ
ってありがとうございました。震災直後は
実習機材が流されてしまっ、実習がまっ
くできませんでした。ですが、I P P O I P
P O さんのおかげで今ではいろいろな実習が
できるよーになりました。船に乗って操船を
したり、釣りをしてたりするのがとて楽し
いです。夏には海に行って水上バイクやシ
ヤックに乗ったり、フイントマスクを付けて
泳いだり、潜水の練習などをしていきます。
今、みんな楽しんで泳いだり、実習ができ
るのは、I P P O I P P O さんが支
援してくださったおかげです。

本当にありがとうございました。

野田 健斗

今現在、自分達は去年でき良かった海での水上バイクやウエイクボード、シーカヤックでの実習ができるようになってきました。震災がなかったとあたり前にできていたことが全々できなく、実習ができるうれしさを感じれるようになりました。津波にすべて流され思うように実習ができていませんでしたが、IPPPIPPPIPPPIさんからのご支援をうけ、今は不自由なく実習ができています。自分達はそれぞれ水の資格をとるため支援していただいたものを大切に使い、将来の自分のために頑張りたいと思います。

この度は本当にご支援ありがとうございました。本当に去年とはくらべものにはらばいくらい満足がいれた実習ができていてとてもうれしく思っています。夢の実現に向け一歩自分達も頑張ります。

この度は、色々な支援もありかとうござい
ます。震災直後は前にあった水上バイク
やカヤックやウエイクボードなどが流され
てしまい、実習がほとんどできせんでした。
でも、IPPPOさんのおかげで、
今まで出来なかった実習などができました。
夏には、海へ行くと水上バイクであそんだ
り、ウエイクボードの練習をしたりしました。
あと、カヤックを使ってアマモ場をさが
したり、カヤックでレースをしたりして
楽しく実習をすることができました。
このように今みんなが楽しく実習でき
ているのもIPPPOさんのおかげです。
色々な支援本当にありがとうございました。

村上 元輝

昨年の震災で高田高校は被災し小型船、水
上バイク、カヤック、ダイビング木材などが
流され実習ができる状態ではありませんでし
たが、支援をいただいたいて2年生になっ
て実習
すること
ができました。1年生の頃は何もな
く、また学校の設備もちゃんとなっ
ていな
か
たけど、2年生になっ
て支援をい
っぱい
い
ただ
き
乗
し
く
実
習
す
る
こ
と
が
で
き
ま
し
た。
船
や水上バイクはと
ても支援され
たものには見
えないほど立派な物を
いただきました。本
当
に感謝しきれないほど感謝
して
いま
す。他
の
と
こ
ろ
か
ら
も
支
援
を
い
た
だ
い
た
し、物もさま
ざまな物を支援して
いた
だ
き
ま
し
た。と
も
高田高校は支援を
いた
だ
い
て
回
復
へ
と
近
づ
い
て
いま
す。さ
ま
ざ
ま
な
支
援
を
持
た
っ
て
ば
か
り
で
は
い
け
な
い
と
思
う
の
で
い
つ
か
こ
の
支
援
さ
れ
た
こ
と
は
忘
れ
ず
い
つ
か
恩
返
し
が
で
き
る
よ
う
に
し
た
い
で
す。高田高校への支援を心より
と
も感謝して
いま
す。支
援
し
て
い
た
だ
い
た
物
で
頑
張
り
た
い
で
す。

佐藤 春輝

津波がきて、広田校舎に壊れた機材がすべて流されてしまった。震災のときに入学した自分からは、色々の大変でした。校舎も高田から大船渡にかかったり、通学も汽車からバスにかあり、色々があつたときに自分からは、入学しました。海は、津波でやられたのでもちろん実習は、ごまませんでした。自分らが実習できたのは、7年のときの10月、秋田県男鹿市で初めての实習をしました。7年のめときに実習したのは、二のときだけでした。そして2年になり海もおちつてきた頃、水上バインクなどの支援をうけました。I P P O I P P Oのおかげで楽しい実習になっていきます。

僕が高田高校に入学した理由は将来製造会社に勤めたいからです。高田高校では充実している実習が出来ると聞き、資格も種類がいろいろ聞いて入学しました。

だけど東日本大震災の影響により高田高校の校舎が被災してもう登校できない状況でした。

そして仮校舎の大船渡農業高校に五月頃入学しました。一年生の頃は納得ができる実習ができなく毎日悲しい思いをしていました。

でも一歩一歩日本さんが実習に必要な^な機材を支援してくださったおかげで充実した実習を行うことが出来るようになりました。今は楽しく学びながら実習をしています。

これも一歩一歩日本さんが支援してくださったおかげです。本当にありがとうございます。ありがとうございました。

小野寺りな

高田校舎が震災で流され、大船渡に仮り校舎ができて、一カ月遅れでの入学だったけど入学できてよかったです。いろいろな人が支援していただいてほんとありがとうございます。家族やいす。入学した限り卒業したいです。家族やいろいろな人と交え合って震災を乗り越えられちゃったよかったです。海洋システム科の食品に入ってたけど、一年の時は全くとく実習ができなかった授業ばかりしていたけど、今は、実習が週一で、できていて嬉しいです。体育館も使えなかったけど、今は使えるようになって雨の時とか授業じゃなく中でできています。体育はとて最高です。でも秋田というところに実習しに一週間いていろいろな勉強になつてとても楽しく過ごせました。いろいろな貴重な体験をさせてもらいました。ありがとうございます。

川口 凌矢

二年生になって、海洋と食品科に別れることになり、自分は食品を扱いました。

I P P O I P P Oからの支援のおかげで、色々な機材が届いて、一年生で出来なかったような缶詰めや、パンピザなどができるようになったりました。

二年生になってから、パンやピザを協力して作り、皆で食べたりました。

ほかにも、あらまき鮭作りなどもしました。

このように、色々な機材などを支援していただき、たまたまおかげで、一年生の時にはできなかったパンや缶詰などの実習ができるようになったりました。

もし、I P P O I P P Oから支援してもらったのかもしれない。

色々な機材などを支援してくれて、本当にありがとうございます。

村上 豪

I P P O I P P O さんの支援のおかげで、被災前と近い形で実習ができてると思います。震災があって、はっきりに設備が整ってるとは言えない校舎で過ごすことになり、実習はあまりできないだろうなとあきらめていました。一年生の頃は、秋田県の男鹿まで行って、実習したこともありました。なので、今のようには、一週間に一日、実習ができるようになつたのがとてもうれしいです。

文化祭では、例年どおりに、缶詰やパンを売ることもができ、大変だけれどとても充実した生活を送っています。もちろんまだ、不自由な部分や、問題はありますが、実習するには十分な環境になりました。なのでI P P O I P P O さんの支援を無駄にしないように、日々の実習を、精一杯がんばりたいと思います。あ。支援がなかったら、きっと座学ばかりの毎日だったので、支援をいたいただき、感謝しています。

菅野 拓人

ぼくは、この高田高校に入った理由は、

力釣りにあるところまで入りました。

でも、この津波で高田高校がはかいまじ

た。今は、借り校舎で勉強とか自習をしてい

ます。

さまがまのトから、しえ人をくださり、あ

りかごごいします。

IPPPIPのあかげで、いろいろうな

機械もいろいろうなさりありがとろごい

す。

IPPPIPのあかげで、いろいろうな

自習を楽しくやっています。

文化祭では、ピカヤロ、缶詰を作っ

み人々に売りました。ピカヤロ、缶詰が

全部かんばいできてよかったです。

今年、来年ともに、IPPPIPのあかげで

んださった機械で、自習をたのしくやっ

ていたいです。

菅野 麻里江

震災があつて、本当は行く予定だった、高
田高校も流され、実習も出来なくなつてしま
いました。私がこの海洋システム料を選んだ
のは、将来食品製造関係の仕事に就きたいと
考えたからです。なのに震災が起きて学校も
仮校舎になり、実習など出来る状況では無か
ったのに、ＩＰＰＯの支援のおかげで
英語ヤпонなどが作れるようになり販売ま
で出来るようになりました。最初は機械も全
く無く見通しもありませんでしたが、ＩＰＰ
ＯのＩＰＰＯからいただいた機械があつたから
こそここまで震災前に近い状況で実習が出来
るようになりました。本当にありがとうございます
이었습니다。そして8月に高松というものが
あり、一般公開で英語ヤポンを作つて売り、
どちらにも完売し、お客様に喜んでもらう事が
出来ました。施設設備が整い卒業後の進路に
対して、知識を持つて目指す事が出来ます。
ありがとうございます。

佐々木 大地

昨年では東日本大震災で自分は1年生でした。たか入学した時には陸前高田市の校舎は流さずが震災当時はほとんど使われていなくなりました。ため設備がかなり悪く海洋システム科には実習を定にやめるために入学しました。たか1年生の頃は男鹿海洋での実習しかできませんでした。たか。

2年生になった時にはIPPPOIPPPOのお陰で実習の回数が増えて設備もかなり良くなりました。たか機材を支援してもらい本当に感謝しています。

支援のお陰で高祭でパンやみりん干し、缶詰を売る事ができたのは缶詰の殺菌する機材やパンのオーブントースターがあつたからこそパン、みりん干し、缶詰を製造でき、かなり多く売れました。

ありがとうございました。

去年の東日本大震災で昨年度はほとんど実習ができませんでした。

しかし今年度から本格的な実習がたくさんでき、いろいろな機材もどんどん入ってきて

最近では、実習の種類もふえてきて、実習スビードもはよくなり、例として、缶詰は最初より一日で作る量も増えていきます。

IPPOさんには、とても感謝し震災後から私達にたくさんの方の支援をしていただきありがとうございます。これからまた実

習機材などを高田高校に支援がきたら、その実習機材や道具などを大切に使う、よりよい実習にしていきます。

最後に、私は去年の東日本大震災で、三年間実習はできないのかと思いきや、一時は大変な思

いでしたが、IPPOさんへの支援で実習ができるようになり、学校生活にも身が

入った気がします。たくさんの方の支援をしてくれて、私達はその気持ちを胸に受けとめ、こ

れからの学校生活を頑張っていくたいです。

高田高枝は三月十一日の東日本大震災によ

り長女に被害を受けました。高田には女子実習

校舎を被害を受けました。実習校舎は女子、

機械科にもあります。使用すると共に下へ

し入りまし。高田の校舎に水が入り危険な

状態に転じた。下船渡の校舎を借りて

といたりました。仮校舎には実習に必要な機

械を置く。実習が出来ない状態に陥りました。

しかし、T P P O L P O の機械は心の実習

には、要するものは、好きで提供していただく

は、心遣い、実習可能な状態に転じた。そして

高田。海洋工、食品工、元々実習科で

するようになった。これに、本当に助け、

そのうち、L P O O A による支援が、

高田、海洋工、元々実習科に転じた。実習科で

か、これと、四、い、す、

今、これ、週、一、度、実習科、

女子、白、

、

、

、

、

熊谷菜々子

私たちは、昨年全然実習ができてなかったの
ですが、今年からはIPPPIPの土曜の
支援のおかげで、缶詰め作りや、10分作り、
その他もそろそろの機具を用意してくれて、
ありがたうございます。

私たち食品は、震災の異郷音で一年実習がで
きなく、先輩たちも、缶詰めや10分作りが思
い通りにできなくて一年間大変でした。でも
今年からは、一年間でこなかった実習もでき

るようになった。一年生の時は、おじお
が男鹿まで行って男鹿高校で実習してました。
実習では、土曜の缶詰めや土曜の缶詰め

を作れ子ようになりました。最初は、おまろ
道具も備わお不自由でした。今はすべて道
具がそろいおしい缶詰めができています。

10分作りは、ロールパンやフィズ蒸し10分や
たまごまな10分を作っています。

これからも、IPPPIPの土曜に感謝
しながら実習をがんばります。